

日米共同統合演習（実動演習） 「Keen・Sword25」について

自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を引き続き強化すべく、日米共同統合演習（実動演習）を実施します。

石垣市においては、下記のとおり予定しておりますので、お知らせいたします。

○ 実施期間

令和6年10月23日(水)～同年11月1日(金) 予定

(※ 前後に準備・撤収の期間が追加されます。)

○ 実施場所

陸上自衛隊石垣駐屯地、石垣港

※ 訓練期間中は、訓練に参加する自衛隊・米軍ともに駐屯地内に宿泊します。

(通訳等、一部の米軍の軍属は民間宿泊施設を利用する予定です。)

※ 訓練期間中、不要不急の外出は予定されていませんが、日用品の購入等のために日米の隊員が外出する場合があります。

○ 参加部隊

陸上自衛隊： 北部方面隊、第7地对艦ミサイル連隊等 約200名

海上自衛隊： 呉地方隊（油槽船）

米 軍： 第3海兵遠征軍 約230名

※1 参加する日米の隊員は、自衛隊機、米軍機及び民間航空機により移動します。

2 訓練に参加する装備品・訓練資材は、米軍輸送機及び自衛隊輸送機により、新石垣空港へ輸送し、その後、石垣駐屯地へ輸送します。同空港の使用に当たっては、所要の手続きを行います。自衛隊の装備品等の一部は、民間貨物船により、石垣港へ輸送され、その後、石垣駐屯地へ移動します。(航空機の機種等に変更となる可能性があります。)

3 訓練期間中、参加隊員のほか関係部隊長等が訓練状況視察のため来島する予定があります。

○ 実施する訓練の内容

- ・ 日米の共同調整所を開設した机上訓練（指揮機関訓練）
- ・ 対艦戦闘訓練及び対空戦闘訓練（非実射）（米軍HIMARS、12式地对艦誘導弾発射機、03式中距離地对空誘導弾発射装置等を敷地内に展開）
- ・ 陸自V-22を使用した患者後送訓練（新石垣空港を使用）
- ・ 海自油槽船による燃料配管接続検証（非給油）（石垣港を使用）

○ 訓練実施に当たっての配慮事項

- ・ 航空機の運航に当たっては、安全管理や騒音対策の観点から、市街地の上空の飛行を避けるとともに、早朝・夜間の飛行を自粛し、市民の皆様への影響が最小限となるよう努めます。
- ・ 大型車両の運行に当たっては、通勤・通学時間帯の通行を避け、当時の交通状況に応じて車両区分を分けるなど、交通安全に万全を期します。

○ **本訓練に関する問い合わせ先**

- ・ 石垣駐屯地 司令職務室
0980-98-0008 (内線530)
- ・ 統合幕僚監部 総務部総務課連絡調整業務室
03-3268-3111 (内線30205)